

在元山領事館



5-0124

0245

御下

第六八號

明治五年 三月二十日起草
同廿五年 十一月廿二日發遣

主任

百島局長

機密

在之山

此の代理官本選取 外務省に在り

此の代理官の選取村田鏡太郎に任じ

其の備自鏡太郎に在り

外務省

此の代理官 協和の上持るるに改選村田鏡太郎を無代價
に譲渡す其の備自にして鏡太郎に在り
此の代理官の選取に在りては其の選取に在りては其の選取に在り
公選の取給に在りては其の選取に在りては其の選取に在り
之れに在りては其の選取に在りては其の選取に在りては其の選取に在り
有るに在りては其の選取に在りては其の選取に在りては其の選取に在り
せしむるに在りては其の選取に在りては其の選取に在りては其の選取に在り
之れに在りては其の選取に在りては其の選取に在りては其の選取に在り

短銃拾四挺

右の如く申付候事等申上り申付候事等申上り申付候事等

使節の申付候事等申上り申付候事等申上り申付候事等

右の如く也

申上り申付候事等申上り申付候事等申上り申付候事等

申上り申付候事等申上り申付候事等申上り申付候事等

外務省

仁川揚子

釜山揚子

記号 外

外三箱

釜山

一村田銃拾五投入

壹箱

外三箱

釜山

一 宣色五名表 宣色八、銃銃差、脊負草、各拾箱
外、自属三程、以今教四所、向

壹箱

以上仁川揚

外三箱

釜山

一村田銃拾投入

壹箱

但五投入、加名リ一、名ニ、後合アリ

外四箱

釜山

一 宣色五名表 宣色八、銃銃差、脊負草、各拾個
外、自属三程、以今教三程個
但半枚、可、加名、ト、レ、一、番、後合アリ

壹箱

以上釜山揚

外務省

右之通

右ノ領事ノ責任ヲ有スニ由リ申付ル所ナリ
右ノ事也

外務省

明治三十五年二月二十二日起草
同 廿六年三月四日發遣

主任

自前年七月



會計課



大臣
次官

株巻

陸軍省
陸軍部
陸軍省

陸軍省
陸軍部
陸軍省

在山崖山南館事務備白、鏡若、廣方、五、四、三、二、一、

外務省

親展
第一九一號

去年明治三十五年八月廿一、先有、多、者、借、用、ノ、ス、イ、ド、ン
鏡之檢査、十五、年、八、月、中、借、用、ノ、ス、イ、ド、ン、ノ、券、紙
之、檢、査、之、後、以、現、員、調、査、之、通、知、同、之、山、并、之、山、
ノ、領、事、館、備、付、者、之、其、數、右、に、從、其、ノ、如、多、數、ヲ、考、セ、サ
ル、ニ、月、々、檢、査、之、上、在、之、山、館、子、館、ノ、ス、イ、ド、ン、ノ、鏡、檢、査、
ノ、ス、イ、ド、ン、券、紙、七、枚、在、之、山、館、領、事、館、ノ、ス、イ、ド、ン、
券、紙、ノ、多、ハ、萬、々、其、有、一、致、五、幼、及、就、テ、右、強、留、ノ、小、鏡、檢、
査、券、鏡、檢、査、之、可、成、候、ニ、付、テ、此、際、特、別、ノ、申、請、候、キ、テ、無、代、



5-0124

0252

價少減液ハ成口後有都統者ハ借ノ至係多ク概
如身出外及ハ世ノ人等也

通子色幼ハ一ノ統者之成女ニシテ本村ノ通子トシテノ事

セ先女ノ有ニテハ彼地ニ於テ公堂ニ行ハシ(重十代領格ハ代領
トシテ其妻トシテ申)

其ノ代領ノ事ヲ述ベテ其ノ後堂ノ事ヲ述ベテ其ノ事ヲ述ベテ

而シテ又ハ是レヲ其ノ事ハ領格トシテ申ス

是又右統者トシテ其ノ事ハ領格トシテ申ス

通子色幼ハ一ノ事ハ領格トシテ申ス

外務省

領成トシテ其ノ事ハ領格トシテ申ス

在元山山内子銀備付鏡各現員調書

一、スライム鏡 三枚武杖

内、十之七枚

一、スライム鏡 三枚武杖

内、十之七枚

在元山山内子銀備付鏡各現員調書

一、スライム鏡 三枚武杖

在元山山内子銀備付鏡各現員調書

一、スライム鏡 三枚武杖

在元山山内子銀備付鏡各現員調書

外務省

在元山山内子銀備付鏡各現員調書

一、スライム鏡 三枚武杖

在元山山内子銀備付鏡各現員調書

在元山山内子銀備付鏡各現員調書

以上

號六九第

廿六年八月三十日

普通通商局



機密

為政体身改進打田鏡到達ノ報告

客年七月廿三日自樺太島八十九番信ヲ以テ打田
阿武野屋大改進打田鏡五機并ニ定言卷百廿一
是將社者族海平ノ事有山路領事館
打田常ニ来リ本月十八日自陸手其荷物トシテ各
室和解之為也 在之山

明治廿六年八月十日

領事代理中川恒比



外務省 林電 殿

在朝鮮國元山港

日本領事館

送 七三九 號

明治三十年 九月十九日 起草
同 年 九月二十日 發遣

主任

自 署 長 官 印



在 山

在 山

修 子 八 郎 才 川 恒 子 氏 如 此 以 來 甚 幸

修 子 而 迄 迄 之 本 署 ノ ス 才 郎 氏 送 拜 之 事 ニ ス 幸 甚 矣

之 以 上 之 故 遣 之 事 迄 存 成 候 中 亦 行 有 之 事 也

イ 幸 也

外 務 省

明治九年十一月九日起算
 同 年 十一月廿二日發遣

通事長



主任

林君

左之山

事務官 林君
 領事官 林君

外務省

付付 林君送書方一併

機密 第九六號

外務省

先般其銘、付付免改造村田鏡、吾亦他方、茶、付
 客日北之、日、林君送書方一併、中、送書方、現、中、之、之、
 後、今、四、現、用、村、田、告、告、後、下、以、投、方、陸、軍、者、照、會
 之、下、送、書、方、得、以、現、亦、之、也、上、野、書、記、會、赴、任、ノ、旨、
 可、為、送、書、方、九、七、送、書、方、得、以、現、亦、之、也、上、野、書、記、會、赴、任、ノ、旨、
 差、實、包、五、石、今、四、送、書、方、得、以、現、亦、之、也、上、野、書、記、會、赴、任、ノ、旨、
 其、凡、之、旨、其、伴、口、留、五、之、其、他、之、旨、得、以、現、亦、之、也、上、野、書、記、會、赴、任、ノ、旨、
 送、書、方、得、以、現、亦、之、也、上、野、書、記、會、赴、任、ノ、旨、



此圖ノナリトシテ鏡拵拵年短鏡七拵ノ留メ出條ハ
寫階打記村田鏡ト昔ニ兩便沼身ト返々有歟

此中道名

外務省

5-0124

0258

明治六年十一月廿二日發

普通通商局

機密第十三號

十月二十七日附機密才ハ六二號、要領ヲ以テ村田
 鏡ノ工合取調方ニ付、以テ申越、肯テ承早、速
 試射、政サセ、此等、百ナルドノ距離、於テ三天
 角、的ニ對シテハ、甚射ノ結果、別表一、通直
 此内ニ、挺ハ、從來、常波、後、甘有之、オスナ
 今、此、鏡、ヨリ、モ、的、中、スル、方、ナレ、別表ニ、示、ス、如
 甚射、後、寧、包、膨、脹、ノ、為、ニ、脱、殻、困、難、シ、ラ、込、矢
 ヲ、以、テ、突、出、サ、ル、ヘ、カ、ラ、カ、ル、様、ノ、次、才、有、之、又、三、挺
 ハ、發、彈、六、七、發、目、ニ、在、リ、寧、包、中、間、ヲ、破、烈、シ
 ラ、一、部、分、ハ、鏡、身、ニ、粘、リ、接、取、ル、一、部、分、ハ、
 要、ス、ル、ニ、當、リ、方、ニ、テ、ハ、射、的、ニ、懸、條、ナ、ル、者、無、之、ヲ
 以、テ、破、烈、シ、テ、破、裂、シ、得、其、先、鏡、器、ニ、不、都、合
 ナ、キ、モ、ノ、如、リ、但、タ、寧、包、ノ、製、造、以、來、日、之、シ、キ、カ
 又、ハ、其、他、ノ、原、因、ニ、テ、膨、脹、破、烈、不、發、等、多、キ
 モ、ト、存、セ、ラ、レ、ル

在朝鮮國元山港

日本領事館

立元山

明治六年十一月十六日 駐事代埋中川恒次郎

外務省官林書

進テ破烈セシ彈、故、以、今、考、テ、不、ノ、別、便、差、直、也

破烈セシ彈、故、以、今、考、テ、不、ノ、別、便、差、直、也

別表一

和田航五挺航身番餅

一二拾号 七祭目ニ真包破烈ニ祭の中

一六拾九餅 拾祭、内の中ニ祭異状ニ真包

一、百參拾六餅、祭目ニ真包破烈ニ祭の中真

包膨脹

一、百四拾九餅 五祭目ニ真包破烈ニ祭の中

真包膨脹

一、百八拾餅 拾祭、内の中ニ祭異状ニ真

包膨脹

以上ノ餅的一百十ド、距離ニテ三天ノ角の

下ヲシ各航拾幾リ試祭ニタルモノナリ

在朝鮮國元山港

日本領事館

機密 第二號

明治廿七年 二月 廿日起草
同 廿七年 二月 十三日發遣

主任

通古長



林忠

桂光山

二等領事上野專一

引務官林忠

村岡鏡實包補送方身持券身音辨り似る由ナリ

外務省

村岡鏡實包補送方身持券身音辨り似る由ナリ

上野專一領事官ニテ在リテ其ノ職務ニ當リテ

其ノ職務ニ當リテ其ノ職務ニ當リテ其ノ職務ニ當リテ

其ノ職務ニ當リテ其ノ職務ニ當リテ其ノ職務ニ當リテ



號八二五番受密

館事領本日港山元國鮮朝在

機密第二一號

廿九年五月十三日發雙 臺灣通商局 印

增員巡查ニ要スル奉鏡員數取調(件)
 當館附給員巡查ニ要スル奉鏡必要、有無奉
 員數取調方ニ關シ概送弟八号員言ヲ以テ
 仰中継(趣領承右、敬儀奉官ニ於テ相為ニ必要
 有之儀先ニ御來意)通リ口口鏡ヲ交付スル必要
 認メ久候ニ共巡查定員(半數即チ拾五挺位、
 備付並度候就ニ送未備付ル七挺)外尚八挺御
 送(義)御座候相成ニ候致度此致復申復取具
 明治二十九年四月三日



在元山
 二寄領事三口美久
 外務次官原敬啟

檢査印及在元山城部ニシテ

明治二十九年五月十三日發雙